

# 地域とともにある学校

コミュニティ・スクールだより

## 《しめ縄づくり 今年もありがとうございました》

12月22日（金）吉行、西条、土与丸、助実の各地区社協の皆様が、5年生に「しめ縄づくり」のご指導を行ってくださいました。

5年生の「米作り」の体験学習は、「田植え」に始まり、「稲刈り」を経て、この「しめ縄づくり」で「まとめ」となりました。

米作りに携わる人々は、収穫した「お米」だけでなく、収穫後の「稲わら」を無駄にすることなく、「縄」や「ぞうり」、新年を迎えるための「しめ飾り」などにも、活用していたことを学びました。



もちろん、5年生では「しめ縄」を「なう」ことは大変難しいため、各地区社協の方々「しめ飾り」の主な部品について用意してくださいました。児童は、見事に形を変えた「稲わら」に感動しつつも、慎重に組み立てていきました。児童は、「うまくできました。家に飾ります。うれしいです。」「わらでこんなにきれいなしめ飾りができることが分かりました。」など、各地区社協の方々への感謝の言葉が聞かれました。

今回の「しめ縄づくり」のために、各地区社協の方々には大変なご準備、打ち合わせをされたとお聞きしました。また、児童の「喜ぶ姿」を楽しみにご準備されたとも聞きました。一方で、縄をなえる方々も少なくなり、ご苦労が増えているともお聞きしました。そういったご苦労があったことも含め改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

## 《箱根駅伝 本校卒業生 頑張った》

1月2日に行われた、第100回東京箱根間往復大学駅伝競走いわゆる「箱根駅伝」に、本校卒業生の北村惇生（すなお）君（山梨学院大学 4年）が第1区の走者として出場しました。

その日、スタート直後から留学生と優勝候補の駒沢大篠原選手が飛び出す中、北村君は、慎重に3位集団の中で機をうかがっていました。1区は21キロ。マラソンの半分を走ります。でも、時々テレビに映るその顔は、小学校の時の笑顔を思わせました。記録は1時間2分13秒の好タイム。23チーム中16位で2区の選手にタスキを渡しました。

東広島市は全国中学校駅伝の広島県代表が男子は「向陽中」女子は「西条中」と、共に東広島市で、「ダイソー女子駅伝部」もあるなど、長距離の盛んな地域とも言えます。

本校出身の皆さんの活躍は、在校生の大きな励みになります。

## 《広島県学校給食総合センター》

本校に隣接する「広島県学校給食総合センター」は公益財団法人「広島県学校給食会」の事務局が置かれています。当該センターは、給食食材・調味料等を県内の各給食センター・調理場へ配送するとともに、学校給食の普及・食育の推進の拠点とされ、各種研修会や講習会が行われる施設です。

昨年3年生が見学に訪問した時に、児童から「給食は作っていないんですか」と質問がありましたが、「給食センター」と誤解されることが多いようです。

本校は、平成6年に「センター」が開設されて以後、「運動会」や「学習発表会」の駐車場としてお借りしてきました。とりわけ本年度は、改築・改修のために「職員の駐車場」だけでなく「就学時健康診断」「入学説明会」などの会場としてもお借りするなど、本校にとってなくてはならない施設となっています。

来年度もプレハブ校舎解体が終了する夏までの「参観日」の駐車場や、「運動会」などでも引き続きお世話になることになるかと思いますが、地域・保護者の皆さんには「広島県学校給食会」が学校給食用物資の安定供給に努める県内唯一の機関であることもご理解いただき利用いただければと思います。



## 《「子ども110番の家」ありがとうございます。》



平成17年、広島市安芸区で生じた児童殺害事件を契機に、とりわけ児童の登下校中の安全確保のために、「見守り活動」など、様々な取り組みが行われて来ました。

東広島市防犯連合会、東広島市教育委員会が行う「子ども110番の家」もその一つで、児童が「つきまとい」や「声かけ」など、不安を抱かせる出来事に対して、通学路周辺の「家庭」「商店」「事業所」等の地域住民が、避難してきた子どもを保護することで、子どもを対象とする事件の未然防止を図ることを目的としています。

この取り組みは、けっして不審者を取り押さえるなどの対応を求めるものではありません。

現在、東西条小学校区では、32箇所の「家庭」「事業所」等がご登録を頂き、児童に分かるよう「黄色い旗」を掲げていただいています。

急速に都市化が進む東西条小学校区が、一層「安全で安心な街」となるためにも、子どもたちが安心して過ごせる環境が必要と考えます。

そこで、新規に「110番の家」と思われる方につきまして、学校にも「申し込み用紙」等を用意しておりますので、遠慮なく問い合わせを頂ければと思います。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

**子ども110番の家マニュアル**

ごん様

- 子どもが助けを求めて駆け込んで来たとき
- 誰かにつけられているとき
- 子どもが声を上げて逃げているとき
- 子どもが何らかの被害に遭っているとき

優しいことばで  
子ども達は安心！

まずは、みまさんが  
落ち着いて！

「何かあったの？」「もう大丈夫だよ」

- けがはない？(負傷部位、程度など)
- 何があったの？  
(声をかけられた、ちかんの被害にあった、手を引っ張られた、つきまどわれた)
- いつ？
- どこで？
- 相手はどんな人だった？(性別、年齢、身長、体格、服装など)